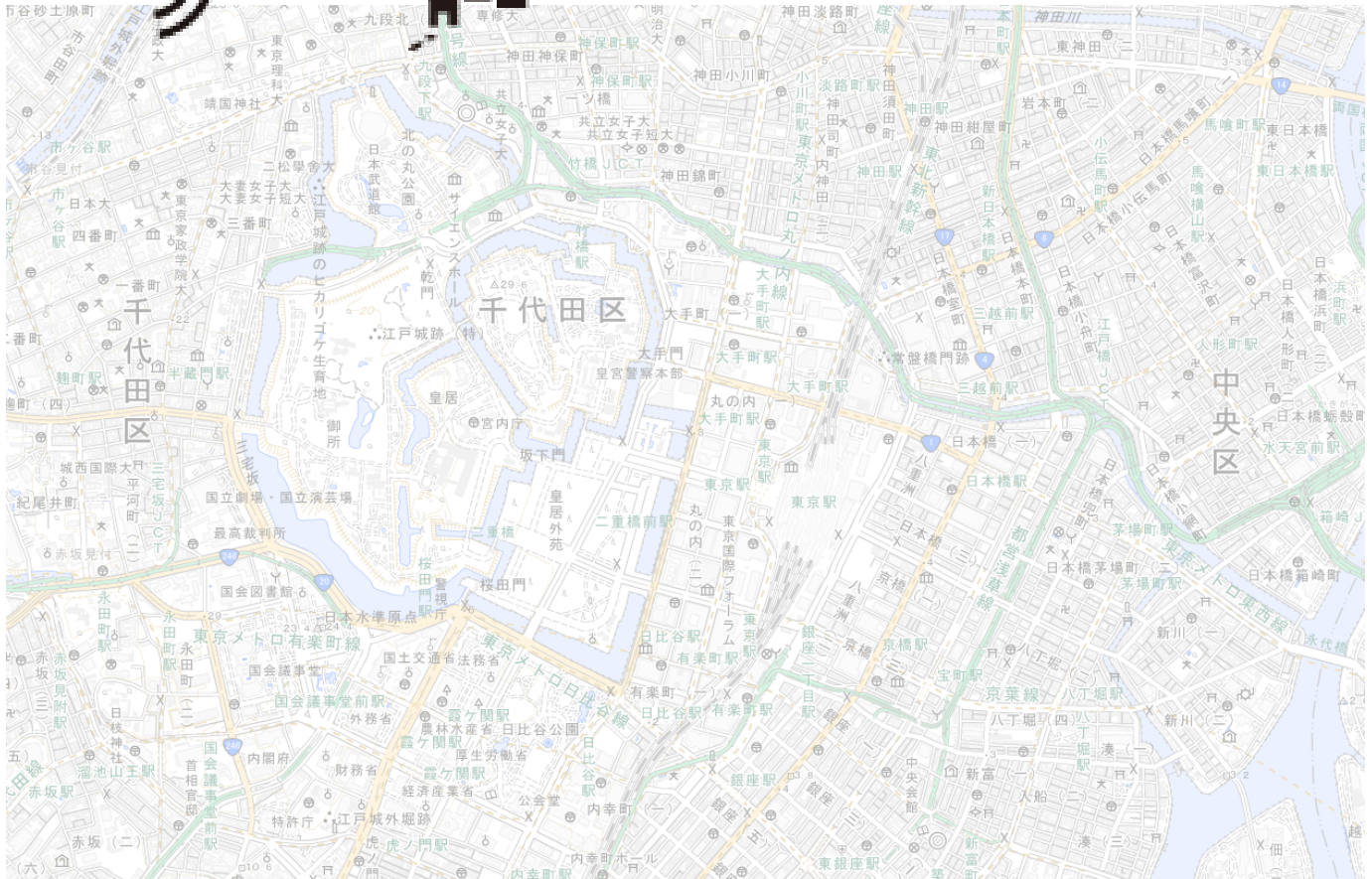


# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム N

専門 (火山防災) 試験区分 (一般職：化学)

## ○国土地理院の志望動機

火山災害の避難誘導等の研究をした際に地理院地図を知り、国土地理院が提供しているサービスの充実さに感動した記憶がずっと自分に残っていました。公務員を目指そうと思った際に、この記憶が後押ししてくれて今の自分がいます。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

大学3年の時に大学院進学と公務員になるかで悩み、実務経験を積みたかったため公務員を本格的に目指し始めました。そう決めたのは3年生の3月で、それまで一切試験対策をしていなかったなので筆記試験と面接対策を同時に始めました。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

数的処理と時事、そして自分が得意だった理科科目に分野を絞って学習をしていました。現代文は昔から得意だったので直前に問題形式を確認するのみで、英文は英語が大の苦手だったためほかの問題でフォローする覚悟を決めていました。ひたすら対策問題集を繰り返し解くという学習方法で、試験日までに各分野の問題集を5周しました。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

化学は初めて聞くような単語が過去問題に出てきたりとずっと苦しめられましたが、1冊の問題集を完璧にするつもりで何周も繰り返し解くようにしていました。全分野を完璧にするには時間が足りなかったなので、ひとまずすべての問題（全8分野）に触れて自分に合う分野を4つ探し、その分野をさらに磨き上げるという形で学習していました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

箇条書きで絶対に伝えたい内容を明文化して、どのような質問をされたとしても結びつけることができるように対策しました。また、自分の経験や考えを簡潔に答えられる訓練を日常生活でも行い、「～で、」と言葉をつなげて長々としゃべらないよう矯正していました。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■試験勉強での戦略

取捨選択が必要だと思います。早くから対策ができていれば満遍なく対策することは可能ではありますが、膨大な試験範囲をくまなく学習することは難しいと思います。自身の得意・不得意科目を確認し、学習効率が良い科目から勉強するのが効率的だと思います、実践していました。

### ■官庁訪問までに準備したこと

なぜその官庁を選択したのかを自分なりの言葉で簡潔に説明できるように準備しました。職務内容を事前に調べ、具体的に自分が興味のある業務を話せるようにしておくことと充実した官庁訪問になります。また、業務に関して詳細な内容を教えていただける機会にもなると思うので、有効に活用できるよう質問したいことを整理しておくことがおすすめです。

### ■官庁訪問・面接の印象

職員の皆さんの空気感がとても柔らかく、面接をしているはずなのに時間が経つほど緊張が程よく緩んでいく感覚があったことを覚えています。オンラインと対面の面接を行いました。両方とも頷きながら話を聞いてくださる職員さんのおかげで伝えたい内容をしっかりと話すことができる空気感がありました。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

どの説明会でも質問しやすい空気感で、以前会ったことのある職員さんには名前を憶えていただいたりと、いつでも温かい空間だったことが記憶に残っています。当時の説明会担当の職員さんには現在、国土交通大学校でお世話になっております。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

私の大学では公務員を目指している人がおらず、ひとりで戦っていたので試験勉強や面接対策で頼れる人がいませんでした。勉強の仕方や対策の方法の正解が最後までわからなかったのは当時のストレスの大半だったかと思います。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

母との電話は自分の気持ちの整理やストレスを吐露する機会となり、かなり心が救われていた記憶があります。また、毎日1時間は趣味に没頭する時間を設けていました。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

今までの自分の経験や、各場面での自分の行動選択の傾向を振り返ることで、今まで自覚していなかった自分の考え方を見つけることができると思います。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

早めに両親に進路の相談をするべきだったかと思います。1人で戦うのではなく、頼れる相手と共に就職活動をしましょう。自分の将来が決まる大事な時間です。自分のメンタルと身体のケアは欠かさず日々を過ごしてください。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム S

最終学歴 (修士新卒)

専門 (火山学) 試験区分 (一般職：物理)

## ○国土地理院の志望動機

研究活動にてDEMや火山土地条件図といった地理院の成果物を使用していました。研究を通して、測量・地形・GISのことに興味を抱き、地理院であればそのような業務ができると考えたため、志望しました。

## ○ 国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

M1の10月頃からです。焦り始めてピッチをあげたのは、2月頃です。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

知能問題に焦点をあて、勉強をしました。志望していたのは地理院（国家一般）のみであったため、問題の出題傾向から知能問題を重点的に勉強しました。知能問題で7~8割取れるように、問題集を使い、2~3周し勉強しました。知識問題に関してはほぼ勉強していません。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

工学の基礎の問題集と過去問を利用して勉強しました。工学の基礎は2~3周し、2, 3月からは過去問に移行しました。過去問は解答の解説がないため、インターネットやAIを使って勉強をしました。過去問も最低2周はしました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

面接練習は1回しました。自分が考えていることを自然と話せるように意識をしました。志望動機を研究に絡めて話せたのはよかったと思っています。

### ■ 試験勉強での戦略

過去の合格点からどれだけの点数を取る必要があり、その点を取るためにはどの問題を取らなければいけないのかと分析し、試験勉強をしました。インターネットなどにも戦略方法は載っているので参考にし、効率的な勉強を心がけました。この対策がかなりよかったと思っています。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

インターンシップの参加、オンライン業務説明会には参加できる限り全て行きました。1年以上かけて地理院の仕事、測量業界の理解、地理院への志望動機はできていたので直前で準備することはほとんどありませんでした。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

こちらが緊張しないような雰囲気を作り出してくれていました。突っ込まれた質問もなく、自然体で話せたと思います。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

勉強の進捗の具合の不安はありましたが、勉強することでしか不安を取り除くことができないと考えていたため、より勉強をしました。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

別のことを考えることです。私の場合は研究を行っていたので、就活で行き詰まったら研究をする、研究で行き詰まったら就活をするといった感じでした。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

日々考えていることを文字化することです。考えていることを可視化することができ、自己分析に役立つと思います。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

あまり焦らず、対策の方向性は間違っていないので、自信をもって、励んでほしいと伝えます。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム だいふく

最終学歴 (学部既卒)

専門 (英語学系) 試験区分 (一般職：林学)

## ○国土地理院の志望動機

生活に関わる地図の作成に携わりたいと考えたから。説明会に参加したところ、大学の専門が地理以外の人も、入省後に学ぶ機会があると知り受験した。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

受験する年の2月頃。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

過去問・参考書

時間がなかったので数的処理の苦手分野だけ過去問で勉強した。時事問題は参考書を読んだこととニュースを見て対策した。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

過去問を人事院から取り寄せ、林業白書・森林林業実務必携のなかの出題された箇所にマーカー&出題された回数を書き込み、オリジナル参考書のようにして暗記した。また、手書きの解説書と一問一答を作成し覚えた。直前期は本番形式で過去問を解いて試験時間に慣れるようにした。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

東京しごとセンターで面接練習と面接カードの添削をたくさんしてもらった。また、友達にも面接練習と添削に付き合ってもらった。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験勉強での戦略

基礎能力試験では英語と国語で点数を稼ぐようにして、苦手な数的処理は、簡単な計算で解ける問題を落とさないようにした。

専門科目は、勉強を開始するのが遅くて時間があまりなかったなので、計算が必要な分野は捨てる暗記で解ける問題を確実に取れるようにした。

記述試験は文章構成の仕方を確認しただけで実際の記述練習はしなかった。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

人物重視だと感じた。オンライン面接中に自分の機材にトラブルが発生し動揺してしまったが、面接官の方が優しく接してくださったおかげでいつもの調子を取り戻すことができた。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

業務説明会に積極的に参加した。入省後に自分の認識とのずれが生じないように、地理院HPやFacebookで業務内容をできる限り調べたことと、自己分析を重点的に行って、なぜ地理院で働きたいのかを明確にした。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

業務説明会で職員同士の仲が良く、職場の雰囲気良さそうだと感じ自分もここで働きたいと思った。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

受からなかったらどうしようと不安だったが、考えても結果は変わらないと切り替えて遊んだ。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

受かったあとに自分が働く姿を想像する。かき氷を食べに行く。

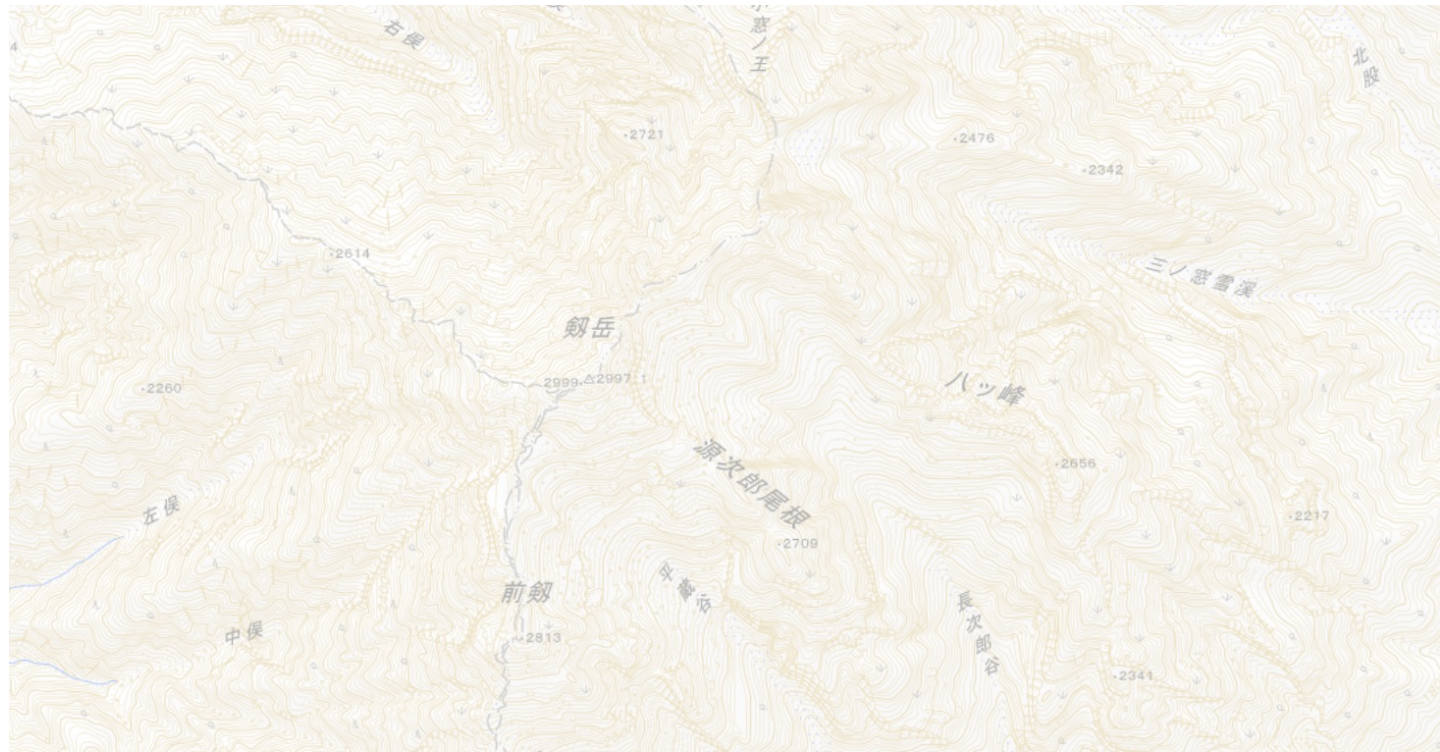
### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

志望動機とつながりがあるようにする。友達や周りの人に他己分析してもらおう。1つの項目に対して2~3個くらい根拠となるエピソードを用意しておく。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

不安になってもそのまま走り続ければ未来は明るい！

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム 点の記

最終学歴 (修士新卒)

専門 (地球科学系) 試験区分 (一般職：物理)

## ○国土地理院の志望動機

幼い頃から地図を見ることが好きで、将来は地図を作る業務に従事したいと考えていたため国土地理院を志望した。またインターンシップに参加させていただき、その時に感じた国土地理院の職員方々の雰囲気の良いさも志望する一つの理由となった。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

M2の4月ごろ

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

人事院のHPに掲載されている過去問と市販の過去問題集問題を繰り返し解いて苦手な分野の把握を行い、その分野を重点的に勉強した。回答や問題の解き方はYouTubeの解説動画を参考にした。

試験直前には時間を測って問題を解く練習を行った。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

過去問と市販の問題集、大学の講義資料

過去問を数年分解き、解き方がわからない問題は工学の基礎の問題集の類題で解き方の確認を行った。

地球科学の分野に関しては大学の講義資料を参考にしながら問題を解いた。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

特に対策はしていない。強いて言えば、明るくハキハキとしゃべり、常に笑顔でいることを心掛けた。面接は第一印象が重要なので、印象を良く思ってもらえるような態度や身だしなみをしていた。

また、民間企業の就職面接の経験も生かすようにした。

面接カードに記載したことは一字一句記憶して面接に挑み、当日に焦らずに答えられるようにしていた。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験勉強での戦略

一次試験は過去の合格人数から鑑み、足切り点の3割を下回らなければ大丈夫と思いながら勉強していた。とにかく解ける問題から解いていた。わからない問題は捨てる勇気をもって問題を解いた。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

「どうして国土地理院を志望したのか」、「なぜ国土地理院でなければいけないのか」という質問に答えることができるよう対策していた。国土地理院のホームページで業務内容を確認し、面接で何を聞かれても焦らないように対策した。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

オンライン面接と対面での面接があったが、いずれも時間が短く感じた。志望動機は確実に言えるよう対策していたため、最初でうまく流れに乗れることができたように感じた。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

国土地理院での職員の方々の雰囲気や業務内容を知ることができた。特に雰囲気に関しては、とても和やかな職場なのだなと感ずることができた。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

同期や後輩の就職が決まっていく中、自分だけ来年の進路が決まっていないという不安と焦りがあった。  
対処法としては趣味を思いっきり楽しみ、現実逃避をしていた。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

自分の趣味に没頭していた。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

第三者に自分の長所や短所を教えてもらおう。意外と自分の知らない部分が出てくることがあるのでおすすめです。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

研究が大変だと思いますが、そのまま突っ走ってください。  
4月以降、素晴らしい同期と職場が待っています。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム アクアライン

最終学歴 (修士新卒)

専門 (機械) 試験区分 (一般職：土木)

## ○国土地理院の志望動機

学生の頃に作った防災マップをきっかけに地図づくりで防災に関わりたいと思ったから。説明会などを聞いて、人柄や業務内容などから国土地理院で働きたいと思ったから。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

高専専攻科2年の3月

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

対策書を買って勉強した。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

選択式のほうは対策書、筆記は過去問を勉強した。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

専門が全く異なるので、就職して何をやりたいのかできるだけ具体的に伝わるように練習した。

### ■ 試験勉強での戦略

一次試験はすべて正解する必要はないので、計算問題を中心に勉強した。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

大学での面接練習や民間の面接で自然に受け答えできるように慣れた。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

一対一で会話するような面接だったので、面接中緊張し続けることはなかったが、面接後の手応えはあまりなかった。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

働いている人の雰囲気は良いと感じた。防災業務は主に情報提供を行っていることを学んだ。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

最終合格が思っていたよりも遅くて、発表前まで不安だった。対処法はできるなら別のことに意識を向けること、それが難しい場合は別の選択を改めて考え直すことだと思う。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

気分が晴れないときは、散歩していた。深呼吸しながら歩くと思考が落ち着く。

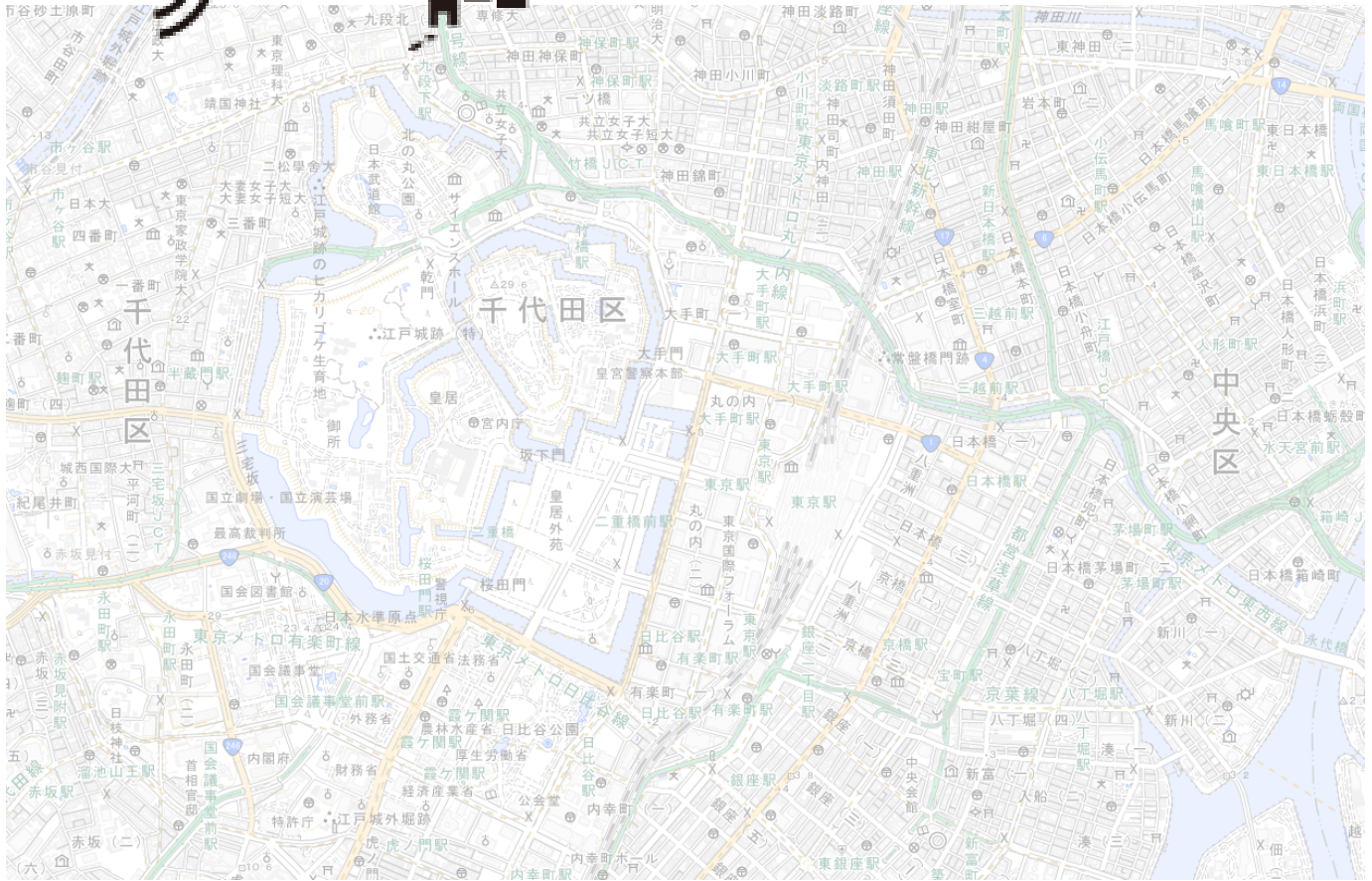
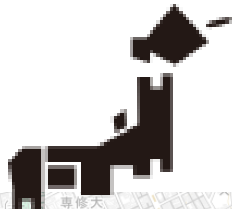
### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

自分の性格と価値観を小学生の頃から振り返ると、何が自分は嫌で、どんな時に楽しんでいたかわかると思う。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

就職はなんとかなるので、修論を早めに書くんだった！

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム 小平市民

最終学歴 (学部新卒)

専門 (土木工学) 試験区分 (一般職：土木)

## ○国土地理院の志望動機

中学生の時に学校で配られた地図帳を見るのが好きで、地図作成に携わる仕事に就きたいと考えていたため。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

大学1年の秋から大学の公務員講座を受講した。  
最初は、講義動画を視聴するだけ。ただ、数的処理は復習した。  
大学3年の11月ごろから本格的に試験勉強をした。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

スーパー過去問ゼミを繰り返し解いていた。  
（数的処理、判断推理各4周くらい）  
時事問題は速攻の時事を読んでいた。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

スーパー過去問ゼミを繰り返し解いていた。  
（工学の基礎、土木各3周ほど）  
大学の先生にわからない問題を聞く。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

ハローワークで面接カードの添削や面接練習をした。

### ■ 試験勉強での戦略

数的処理などの得意科目を重点的に取り組む。私は英語が苦手  
で、英語は全く勉強しなかった。  
過去問を解きまくる。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

国土地理院の業務内容や力を入れていることなどを調べたり、  
自己分析を行ったりした。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問・面接の印象

面接カードの内容を深掘りしていた印象がある。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**  
業務内容を分かりやすく説明していただいた印象がある。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

一般企業と比べて内々定が出る時期が遅いので、焦りがあった。焦りをごまかすため、勉強しまくった。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

散歩や、テレビでスポーツ観戦をした。

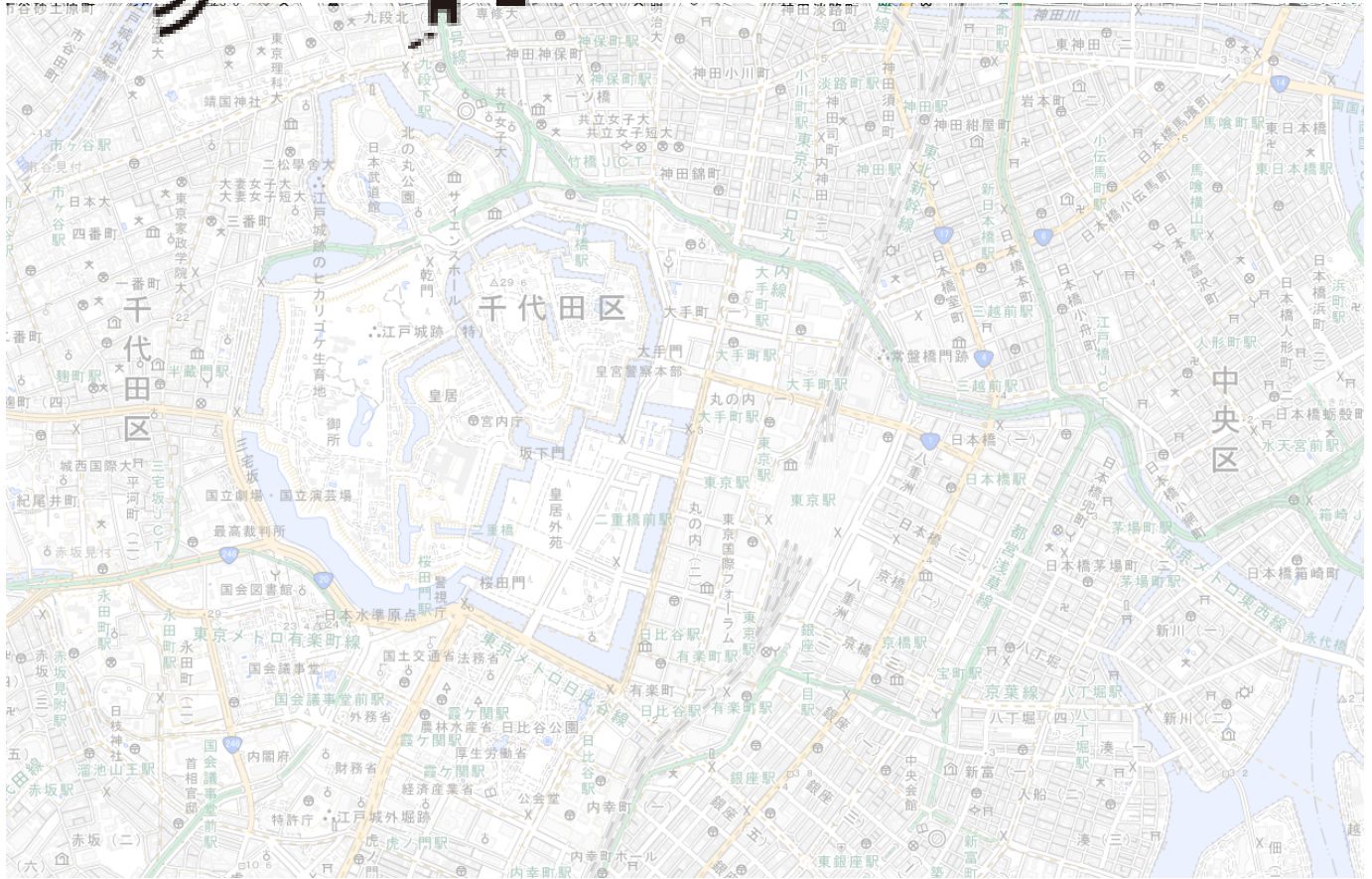
### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

研究室の仲間や教授に聞いたり、自分はどのような人物なのかを文字化したりした。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

自分にあった勉強方法をみつけられた時点で合格できます。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム 関東人1年目

最終学歴 (学部新卒)

専門 (刑事訴訟) 試験区分 (一般職：林学)

## ○国土地理院の志望動機

もともと、行政関係の仕事に就きたくて、大学2年のときに自分の就きたい仕事を探しているときに国土地理院を見つけました。仕事内容を調べていくうちに国土地理院の仕事に興味をもって、目指し始めました。

## ○ 国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

情報収集は大学2年生の夏的时候にはじめました。公務員試験勉強は大学2年生の冬からはじめました。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

まず、過去問を解いてみて苦手な科目、得意な科目を把握して、苦手な科目を中心に勉強していました。私は苦手な科目が数的処理だったので、せめて問一だけは解けるように数学の初歩的なところからはじめました。得意な科目は過去問をひたすら解いていました。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

林学は「森林・林業白書」、「森林・林業実務必携」、「林学過去問」の三つを使って勉強していました。過去問で間違えた問題を白書と必携で調べて暗記する方法を繰り返し勉強していました。論述問題は、過去問をひたすら解いていました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

まず、民間の面接試験を何回か受けて面接なれをしました。面接練習は大学のキャリアセンターを使って、緊張していてもすらすら言葉が出てくるまで練習をしました。

### ■ 試験勉強での戦略

基礎能力試験では、たくさん解くことを目標に勉強していました。苦手な分野の問題は、できる範囲で確実に点数を取るように意識して勉強するようにしていました。専門試験に関しても、過去問をたくさん解くようにしていました。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

面接カードに書いた質問を友達や教授に見てもらって、どこが質問されそうかを聞いて、想定質問を考えました。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

官庁訪問、面接ともに、面接シートに書いてあること以外の質問はあまりされず、よく面接練習をしていたら答えられる内容でした。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

インターンには行かず、業務説明会のみ参加しました。業務説明会の雰囲気として、本院、地方共にやわらかい雰囲気で、質問しやすかった印象があります。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

周りに技官を目指す人がいなかったのも、試験のことや面接練習がスムーズに進めなかったこと  
対処法：何回も練習して不安をなくす

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

ゲームをしていました。ニンテンドースイッチでひたすらテトリスをしてリフレッシュしていました。

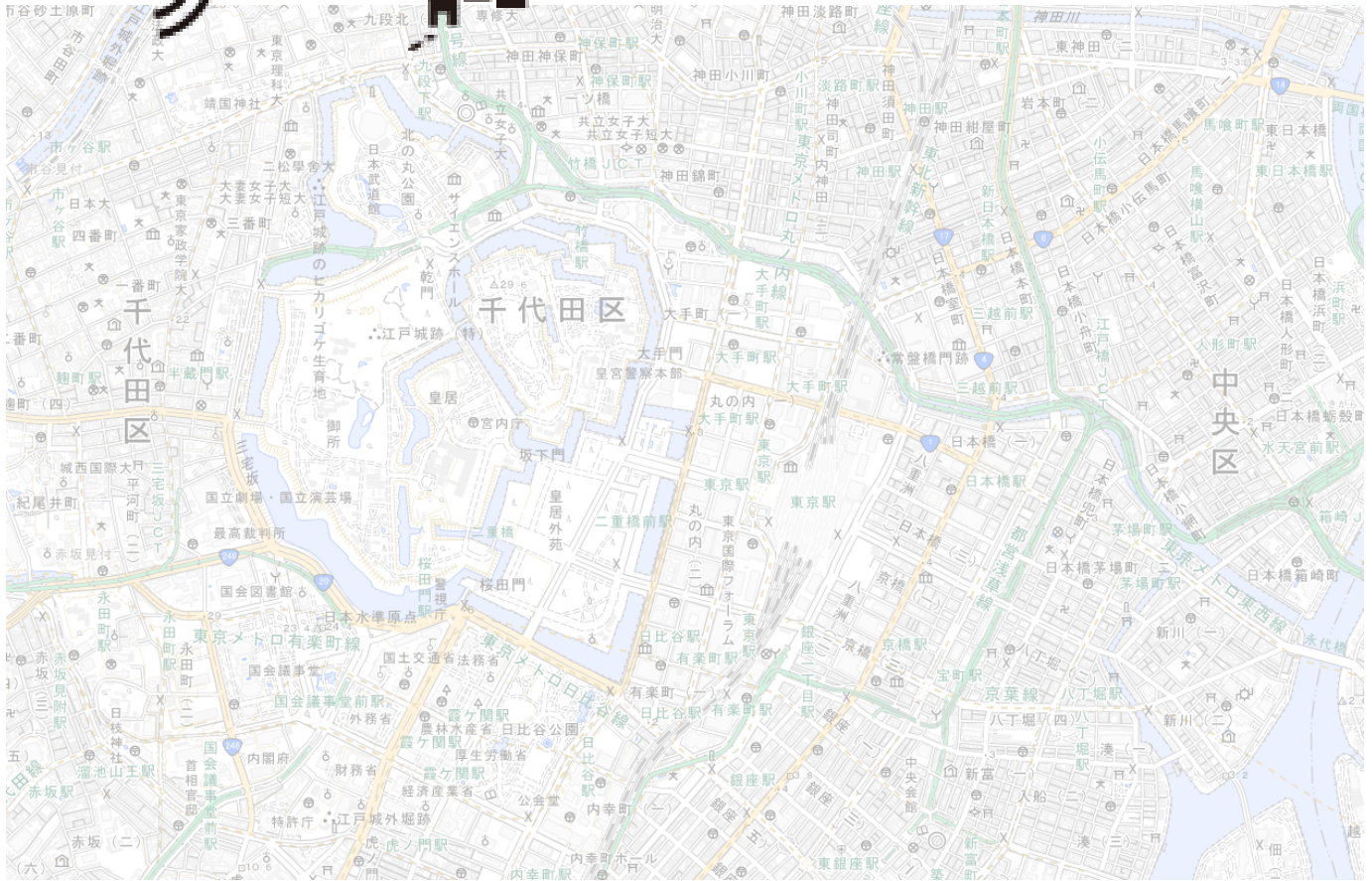
### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

他人から見た自分についてゼミ仲間や友達に聞いて回っていました。あとは、ネットの性格診断も参考になりました。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

勉強するのも大切ですが、情報収集を怠らずに頑張ってください。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム S. N

最終学歴 (修士新卒)

専門 (土木) 試験区分 (一般職：土木)

## ○国土地理院の志望動機

地図作成に興味があり国土地理院という組織を知った。またインターンシップに参加し、職場の雰囲気非常によかったため。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B4の12月（M1の6月に受験を行った）

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

市販の過去問題集、予想問題集

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

市販の参考書

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

研究室の先輩に面接練習をお願いした。

### ■ 試験勉強での戦略

出題が特徴的である数的処理を中心に対策を行った。  
大学での講義の見直しを行った。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

業務説明会時にいただいた資料を見返す。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

非常にリラックスした環境で臨めた。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

職場の雰囲気非常に良かった。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

周りの人が内定を獲得している時、非常に焦った。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

就職活動に支障が出ない程度に旅行した。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

他の人の意見をもらって自分の特長を客観的に見ながら自己分析することを強くお勧めします。

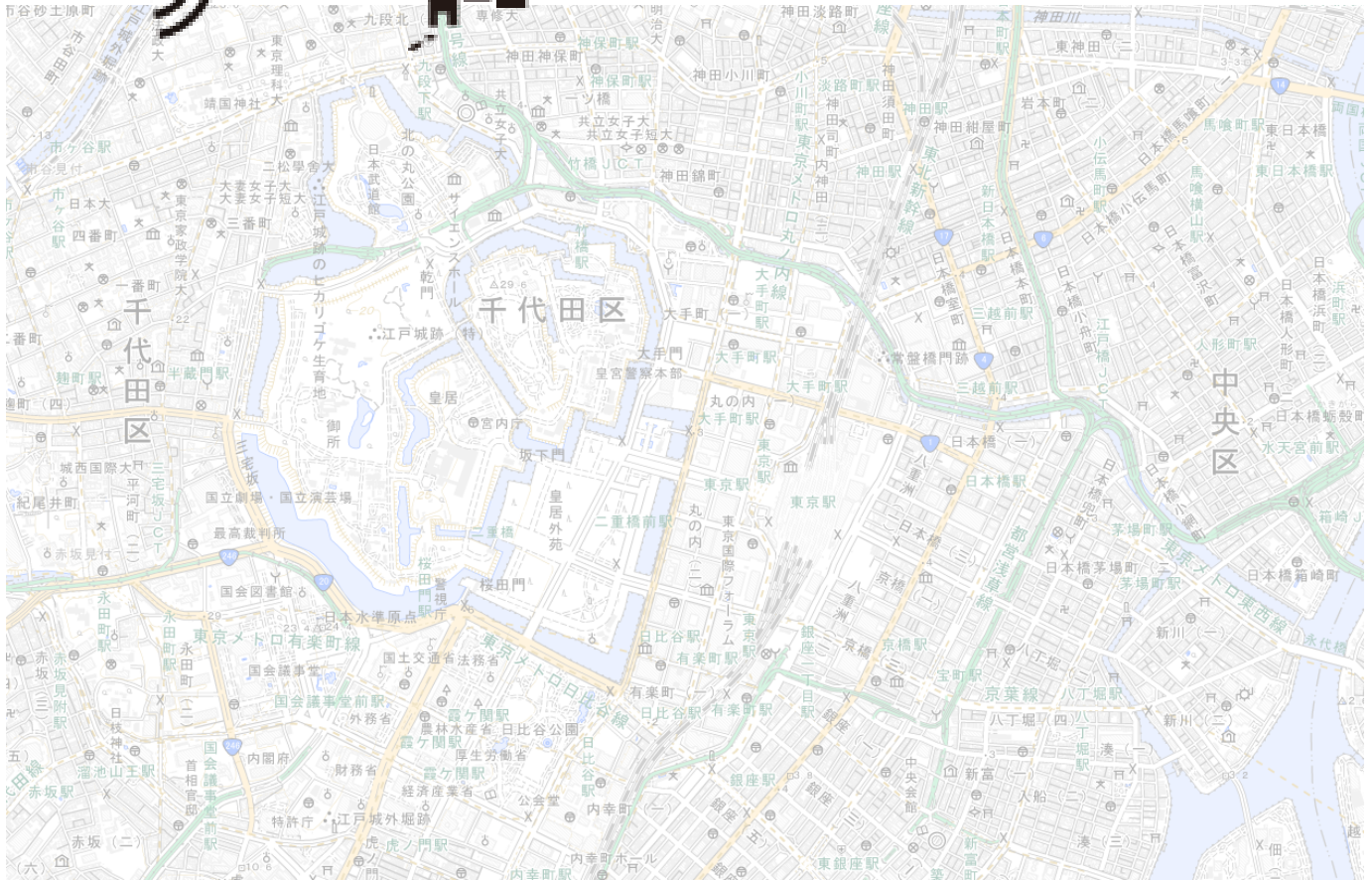
就活中だからと言わず学生の身分を全うしてください。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

日程の把握、他の選考とのスケジュールの確認に要注意。

試験時の選択問題の条件に要注意。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム しゃぶしゃぶ

最終学歴 (学部新卒)

専門 (植生地理学) 試験区分 (一般職：林学)

## ○国土地理院の志望動機

ゆったりとした職場の雰囲気と地理にかかわる仕事ができるから。

## ○ 国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B3の3月から本格的に試験対策を行った。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

同じような問題が出題される公務員試験を受験した。

（総合職試験、国税専門官の試験など）

時事問題はLINE NEWSやYahoo!ニュースを確認した。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

林学の過去問題3年分を解いた。

森林・林業実務必携の内容（特に法律の部分）を読み込んだ。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

面接の一問一答を書いた。

民間企業や他の公務員試験の面接を業種を問わず受けて、場慣れするようにした。

### ■ 試験勉強での戦略

過去問を解きまくる。英語が苦手で時間が足りなくなるので、英語は全く勉強せず、英語の問題は勘で解くようにした。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

国土地理院の業務内容を調べたり、自己分析を行ったりした。

インターンの内容を復習した。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問・面接の印象

面接カードの内容を深掘りしていた印象がある。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**  
業務内容を分かりやすく、物腰柔らかい態度で話してくださいました。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

内々定をいただいているにもかかわらず、内定までの期間が空いているため、本当に採用してもらえるのかということに不安を感じる時期があった。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

釣りやスキー、テレビでスポーツ観戦をするなど趣味を楽しんだ。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

研究室の仲間や両親、小さいころからの友達に聞いて回り、自分はどのような人物なのかについて客観的な意見を聞いた。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

3月ごろから面接対策をしておくべきです。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム ライチョウ

最終学歴 (学部新卒)

専門 (生物学) 試験区分 (一般職：農学)

## ○国土地理院の志望動機

幼少期から地図を見るのが好きで、地図作りにあこがれを持っていたから。説明会に参加させていただいた時に、職員間の雰囲気がよく、居心地がよさそうだと思ったから。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B3の12月ごろ

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

判断推理、数的推理の市販のテキストを購入し2周ほどやった。その他科目は何も手を付けずに本番に挑んだ。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

人事院から過去問を5年分取り寄せ理解できるまで繰り返し解いた。また市販の農学のテキストを購入し繰り返し解いた。また、白書をさらっと読んで農業分野の時事について学んだ。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

大学のサポートセンターを利用して、面接シートの書き方や面接練習を行った。面接シートに関しては、何回か同じ研究室の人に見てもらい、おかしい所が無いかなどを確認してもらった。

### ■ 試験勉強での戦略

基礎能力試験は数的処理、資料解釈をなるべく点数を落とさずに解こうという気持ちで挑んだ。文章読解は時間が余ったらやるスタンスで臨んだ。専門試験は苦手な単元から取り組んだ。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

測量学や地質学に縁もゆかりもなかったのに、地理院がやっている業務、用語を覚えてから官庁訪問に臨んだ。よく聞かれる質問に対する想定問答を考えてから臨んだ。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

面接官の方は笑顔で、自分が話している間も反応を示してくださる場面も多かったのととてもリラックスして面接に挑めた。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

官庁訪問がどのようなものなのか、服装や持っていくものなどの不安がありました。同じく公務員を目指している研究室の人と情報交換していました。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

アウトドア派なので気が詰まったら、どこか遠いところまでドライブに出かけてました。

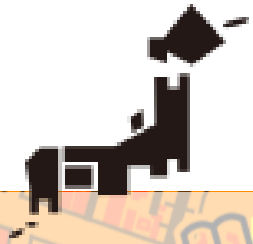
### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

他人から見た自分の印象や長所・短所を取り入れる。第三者の目線も参考にしつつ、自分が思っていることを話しやすいようにまとめるようにしました。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

真面目に取り組んでいれば、案外何とかなる。試験の結果は案外何とかなる。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム 指導定時掛

最終学歴 (学部新卒)

専門 (地理学系) 試験区分 (一般職：林学)

## ○国土地理院の志望動機

小さいころから地図が好きで、よく地図帳を見ていたり、旅行の時にも使っていたこと、大学で学んできたことを生かせると思ったこと、業務説明会の雰囲気良かったことから、地理院で働きたいと思ったため。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

年明けから始めました。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

公務員試験対策本の中の総合職の問題を中心に解きました。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

森林白書と過去問で対策するしかありません。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

自分が話しやすい内容になるような面接カードを作ることを中心に行いました。

### ■ 試験勉強での戦略

基礎能力試験は公務員試験対策の本の中でも、総合職の問題を中心に勉強すると、一般職の問題がとても簡単に感じます。林学は参考書が存在しないものの、過去問を見ると同じような問題が多いので、過去問と森林白書を参考に勉強すれば何とかできます。過去問の請求と、練習と思って複数の試験を（受けるだけ）受け、場慣れすることをお勧めします。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

民間企業の面接で、興味のある業務内容について答えられないと苦しかったため、さすがにホームページを確認して、自分が興味ある業務について詳しく確認しました。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

国土地理院以外受けていないので他はわかりませんが、面接では自分の話を笑顔で聞いてくださって、特に緊張しすぎることもなく臨むことができたかなと思います。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**  
オンラインの業務説明会に参加して、実際に業務について話を聞くことで、興味がわいてきました。表面上知っているつもりでも、「こんなことやってるのか」という発見があったので1回は参加しておくといいのではないかと思います。

## ○**自身の就職活動を振り返って**

### ■就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

人生の岐路に立って漠然とした不安には襲われていました。親以外の誰かしらと就活の話ができることは何より大事だと思います。

### ■就職活動中のリフレッシュは？

バイト先の友人と出かけること。先輩後輩、院進する人はもちろん、同期であっても、大学が違って分野が違うため、お互いに就活の話ができてよかったと思います。

### ■自己分析をする上での私のおすすめ

自分のことは自分がよく知っているはずですが、今までを振り返って面接官に自分のすべてを知ってもらおう勢いで書けばなんとかなります。

### ■過去の自分へのアドバイス

B3夏から就活をまじめにやらなかったせいで周りに比べてかなり出遅れて、民間の内定に満足して就活を終わりにしようと思っていたのに、友達に諭されて公務員試験を受けて、行き当たりばったりな就活だったね。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム Y.H

最終学歴 (高等専門学校卒)

専門 (土木) 試験区分 (一般職：土木)

## ○国土地理院の志望動機

地理空間情報を通して防災分野に貢献したいと考えたため。災害の発生前から発災時、その後の復興に至るまで、地理空間情報はそれらの基盤となり指標となるような重要な役割を持っていると思い、そこに深くかかわることができる地理院に入りたいと考えました。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

筆記試験の3か月前

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

過去問10年分を繰り返し解きました。苦手な分野（数的推理、判断推理、資料解釈）については解き方を解説している本を購入して勉強を進めました。また、試験問題の改定に伴って、新たに出題されることが想定された問題（情報分野等）に対しては、その分野の本を読んで対策しました。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

過去問10年分を繰り返し解き、忘れていた知識を中心に復習をしました。分野ごとに出題数が大体決まっているため、どこにどのくらい時間をかけて解くかを考えて、一問ごとにタイマーで時間を計りながら勉強を進めました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

学生時代から、将来防災分野に貢献するためにはどのような能力が必要か考えて活動してきたため、それらを筋道だてて話せるように練習しました。また、インターンシップや説明会で職員の方から面接の雰囲気等を聞いて、面接本番をイメージしながら練習するようにしていました。

### ■ 試験勉強での戦略

解答時間が足りないことがないように、常に時間を意識して勉強をしました。また、苦手な分野から対策をはじめることによって、試験前までに何度も解きなおす時間を作れるように工夫していました。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■官庁訪問までに準備したこと

国土地理院が行っている業務についてたくさん知ることを心掛けました。また、訪問カードを教授や友人に見てもらい、伝わりにくい箇所がないか確認してもらっていました。

### ■官庁訪問・面接の印象

はじめは緊張していましたが、とても丁寧に話を聞いていただいたことで、安心して面接を進めることができました。

## ○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**

インターンでは、職場の雰囲気等の実際に行かなくてはわからない情報を得ることができました。また、就活が辛くなった時にはインターンや業務説明会で職員の方々にかけていただいた言葉を思い返して頑張っていたため、情報収集だけでなく精神的な面でもインターンや説明会は受けてよかったなと思います。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

周りが大卒や院卒なのに対し、高専卒という学歴では不十分なのではないかと悩んでいました。正直就活が終わってもその悩みはなくなりませんでした。地道な努力を続けることで自信をつけられるようにしています。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

友人と話したり、一緒に勉強したりしていました。一緒に頑張ってくれる仲間がいるだけで、ネガティブになりそうな時も前を向けたように思います。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

自分の特徴ややりたいこと、地理院でできること等を紙に書きだして、それらを繋げていくことです。自分とその周りの関係性を客観的に見ることで、冷静に就活の対策ができる気がします。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

あれこれ考えすぎず、地道に努力し続けてください。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム 大福

最終学歴 (学部新卒)

専門 (都市計画) 試験区分 (一般職：土木)

## ○国土地理院の志望動機

大学で学んでいる都市計画やSAR、リモートセンシングに関する知識や経験を活かして、災害時に人々を守るための基盤づくりに関わることができると思い、志望した。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B3の11月

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

・新スーパー過去問ゼミ「数的推理」、「判断推理」、「文章理解・資料解釈」

問題を解き、基礎能力試験の形式に慣れるようにした。時間も計測し、1問10分程度で解けるように努力した。

判断推理や数的推理の問題は、問題を解くための考え方をインターネットや問題の解答例などから把握するようにした。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

・公務員試験 技術系 新スーパー過去問ゼミ「土木」、「工学に関する基礎」

・過去問3年分

・First Stage「土木構造力学概論」、「水理学概論」、「土質力学概論」

問題を解き、忘れていた内容や分からない部分(土木を専攻しておらず、独学の部分が多かったため知らない内容が多かった)は高校や大学で使っていた教科書、First Stage、インターネットなどで調べ、分野ごとにまとめノートを作成した。(数学、物理、構造力学、水力学、土質力学)

新スーパー過去問ゼミの2冊は3周し、解法は覚えるのではなく、解法の土台となる定義などを理解するように心がけた。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

・市販の参考書

市販の参考書などを参考に、どのような質問があるかを想定し、質問ごとに面接ノートに自分の考えていることを書き出した。考えをしっかりと伝えられるように家族や友達と面接練習を行った。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■試験勉強での戦略

基礎能力試験は問題の形式に慣れるように問題集の問題を毎日1問以上解くようにした。

専門試験は、自分の専門で学んでいた分野(都市計画)の問題は1問程度しか出題されないのので、多く問題が出題される土木の3力(構造力学、水力学、土質力学)の勉強に力を入れた。

### ■官庁訪問までに準備したこと

- ・ 国土地理院のパンフレット(概要、採用案内)
- ・ 国土地理院のウェブサイト

国土地理院のウェブサイトやパンフレットに掲載されている先輩職員さんの話や業務内容、面接カードにある内容などを見て、どのような質問があるかを想定し、面接のときと同様に質問に対する自分の考えノートに書き出した。その内容をしっかりと相手に伝えられるように練習した。

### ■官庁訪問・面接の印象

想定していた質問に対してしっかりと自分の考えを伝えることができた。質問に対する自分の回答に含まれる内容について質問されることが多く、自分が普段から考えていることを引き出していただいたように感じた。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

職員の方々の受け答えなどが穏やかで、雰囲気の良い職場だと感じた。また、パンフレットやウェブサイトなどに載っている業務内容のさらに詳しい情報を得ることができ、より国土地理院で働きたいという気持ちが強くなった。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

公務員になりたいとずっと思っていたが、自分の大学などでの専門分野ではどの試験区分で受験しても独学で勉強しなければならない内容が膨大で筆記試験を通過できるかが一番の不安だった。本当に不安な時は家族や友人に話を聞いてもらった。あとは不安になっている時間を勉強に使った方が良いと思い、試験直前はひたすら勉強した。

### ■就職活動中のリフレッシュは？

ジョギングや散歩などの軽い運動  
サークルの作業の手伝い(無心で作業)

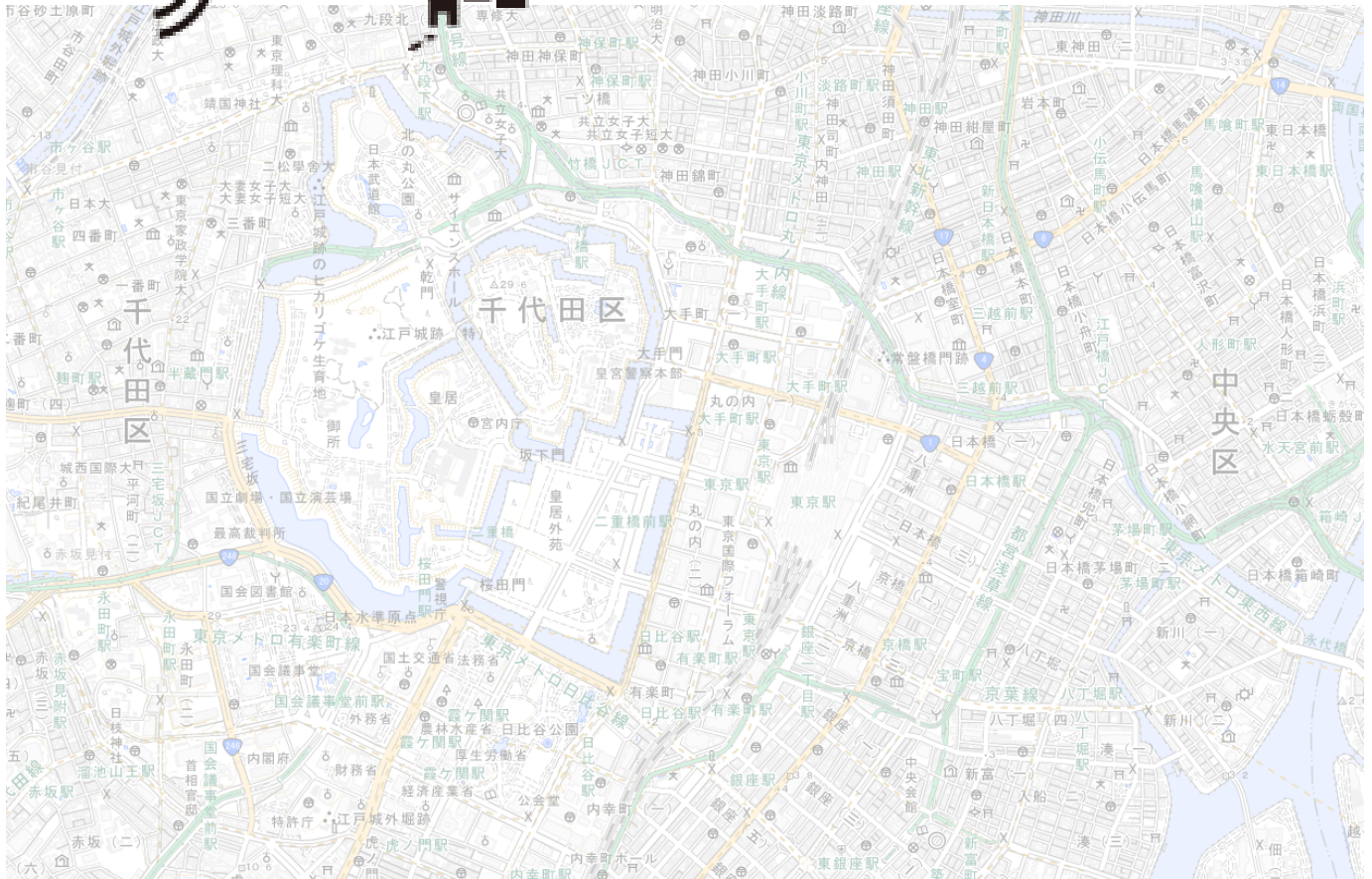
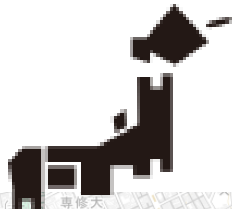
### ■過去の自分へのアドバイス

この仕事がしたい、ここで働きたいと思ったら、試験に受かるか自分に向いているかというような考えは頭の奥の方にしまって、とにかく頑張る！

### ■自己分析をする上での私のおすすめ

ノートなどに自分の考えていることを書き出すことで、普段思っていることや自分の性格などを言語化する。家族や友人に自分のことをどのように捉えているかを聞いてみる。(長所や短所、性格、得手不得手など)これによって自分だけで考えている時とは違う視点の分析ができると思う。

# 先輩職員のM Y就活



R7年採用ペンネーム F.H

最終学歴 (学部新卒)

専門 (高分子化学) 試験区分 (一般職：化学)

## ○国土地理院の志望動機

国家公務員の合同説明会に参加した際に、地理院の雰囲気の良いさにひかれて志望しました。また、能登半島地震を経験したことで地理情報の重要性を感じ、より志望する気持ちが高まりました。

## ○ 国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B3の秋ごろ

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

試験前2か月前から、数的推理と判断推理を研究室のコアタイム前に毎日1時間解くようにしていました。時事はテキストをドライバーしているときや電車での移動時間に読んでいました。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

テキストと過去問題を何周もしました。解いていてわからなかったところは紙に書き出して要点をまとめていました。解答やテキストを見てもわからなかった問題は研究室の教授に質問して教えてもらいました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

大学のキャリアセンターと公務員講座のオンライン模擬面接を利用していました。実験の待ち時間に国土地理院のHPを読んで、その中から気になったことを面接カードに書いてました。

### ■ 試験勉強での戦略

過去問を解くことで傾向を掴みました。大学のキャリアセンターや研究室の教授など周りに頼れるところは頼りまくってました。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

国土地理院のHPを時間があればずっと読んでいました。求める人材に沿うように面接カードを書き換えて少しでも好印象を残そうとしていました。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

最初はオンライン面接だったので、画面を通して分気楽に臨めました。官庁訪問前の説明会で、先輩方がどんな質問をされたかを聞く機会があり、実際にその時に聞いた質問をされたのでやりやすかったです。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

穏やかな雰囲気自分に合っていると感じました。説明会で業務の幅広さや自分の生活とのかかわりを知り、働きたいという気持ちが強くなりました。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

同級生が3月ごろには就活を終えて遊んでいるのを見てうらやましくて仕方なかったです。幸い研究室の同期は公務員試験を受ける人や、院試の勉強をしている人がいたのでその人たちと過ごしていました。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

土日は大学の自習室で勉強して、お昼ご飯においしいものを食べることを楽しみにしていました。集中できないときはカフェや図書館に移動していました。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

友達に自分がどんな人か聞いて回っていました。周りから自分がどう見えているか知れて面白かったです。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

私は試験1週間前まで1次試験のボーダーを知らなくて精神的に追い詰められていたので、早めに調べておいた方が楽だったと後悔しています。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム マクノシタ

最終学歴 (学部新卒)

専門 (景観生態学) 試験区分 (一般職：農業農村工学)

## ○国土地理院の志望動機

もともと測量が好きだったので、地図を作る仕事をしたいと思っていました。中でも災害対策業務など地理院ならではの業務に惹かれ志望しました。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

4年生の4月から

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

人事院から過去問を取り寄せてひたすら解いていきました。解き方は調べると基本的に出てくるので解説などは特に使用しませんでした。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

専門問題も基礎と同様に過去問をひたすら解きました。解説に関してはネットなどにあまり情報がないため「農業農村工学ハンドブック」を適宜使用し問題を解いていきました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

大学で面接練習を行ってくれたのでそれらを活用して対策しました。

### ■ 試験勉強での戦略

毎年出題されている問題や、出題されやすい問題は解けるように対策しました。知識は浅く広く持つことを意識して、幅を広げました。白書も時々読んで問題に備えました。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

自分をしっかり出せるようになるべくリラックスして面接を受けられるように気持ちを整えました。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問・面接の印象

各面接において、終始自分に興味を持って質問をしてくれたのでとても受けやすかった印象です。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**  
雰囲気がとてもいい職場だと感じた。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

公務員試験は合格時期が遅いので不安になると思いますが、周りも同じような気持ちですし、人生どうにでもなるので深く考えず受けましょう。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

ラーメンをよく食べに行きました。電車移動、待ち時間に問題を解きつつ、ラーメンを楽しみに待ちました。

### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

研究をすすめていくと自ずと自分の好きなことがわかるはずで、研究は自分探しでもあるので突き詰めていきましょう。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

就活はどうにかなるからとにかく研究を頑張ってください。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム ニシキアナゴ

最終学歴 (学部新卒)

専門 (工学系) 試験区分 (一般職：土木)

## ○国土地理院の志望動機

以前から地理や地図が好きであり、大学で測量を学んだ際に国土地理院の仕事を知りインターンに参加した。防災分野に興味があり、災害発生時の情報提供などの業務に携わりたいと思った。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B3の春

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

公務員講座のテキスト、教養試験過去問

基本的には大学で公務員講座を受講して対策をした。時事対策は講座でもらったテキストとYouTubeで一問一答の動画を見て対策した。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

公務員講座のテキスト、スーパー過去問ゼミ、過去問、大学の講義で使った教科書

解いた問題が完全に理解できるよう心掛けて勉強した。特に苦手な専門科目は、何度も復習した。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

公務員講座の面接練習、大学のキャリアセンター

何回も練習して面接に慣れていった。様々な面接官で面接練習をしたことで、いろいろなアドバイスをいただけた。

### ■ 試験勉強での戦略

教養試験は、文章理解は満点を目標に対策した。数的処理は時間が足りなかったので、1問でも多く解くことを意識した。専門試験は、土木の専門科目が苦手だったので、工学の基礎で得点を取るようにした。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

面接練習を何度もした。公務員講座やキャリアセンターで面接カードを添削してもらった。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 官庁訪問・面接の印象

当日はやや緊張していたが、自分の言いたいことは十分に伝えられた。

## ○国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと

広く国民へ地図の情報を提供できる業務に携われることに興味を持った。また、インターンでは落ち着いた雰囲気職場環境に惹かれた。そして、職員の方々が専門的な業務に真摯に取り組む姿を見て、自分も働きたいと感じた。

## ○自身の就職活動を振り返って

### ■ 就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

周りの同級生たちが先に内定先が決まっていったことで、焦りがあった。国土地理院で働きたい！という気持ちを忘れずに就活に臨んだ。

### ■ 就職活動中のリフレッシュは？

友達とご飯に行ったりするなど、就活を考えない日を作っていた。

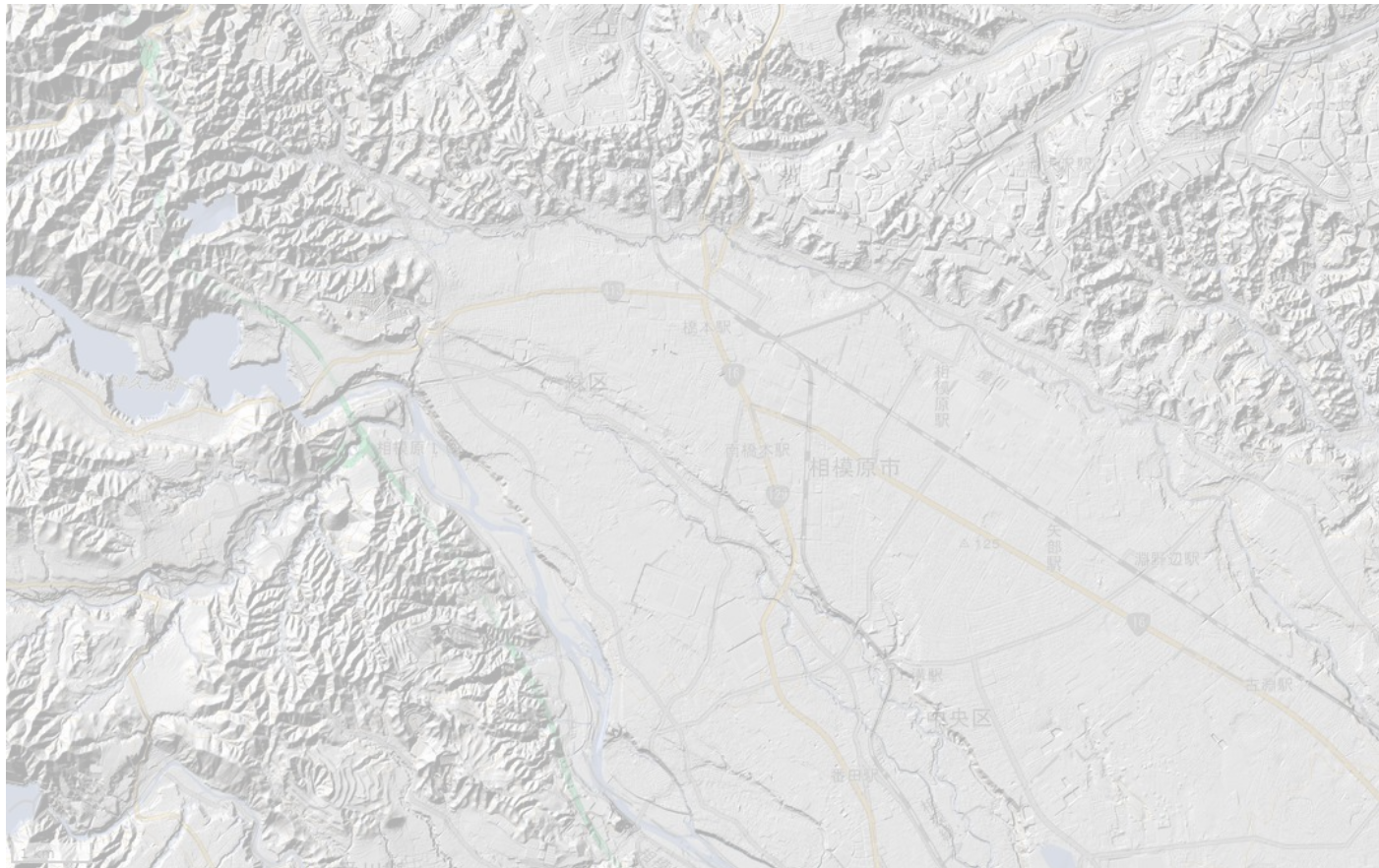
### ■ 自己分析をする上での私のおすすめ

自分が好きなもの、興味があるものが何かを考える。これまでの経験から自分の強みを見つける。

### ■ 過去の自分へのアドバイス

試験対策も面接対策も悔いが残らないように！  
自分が将来何がしたいのかよく考えて就活しよう！

# 先輩職員のM Y就活



R7年採用ペンネーム MIS

最終学歴 (学部新卒)

専門 (地形・地質系) 試験区分 (一般職：物理)

## ○国土地理院の志望動機

地図や地形、地質に興味があり、それらを生かしながら広く人のためになる仕事が国土地理院でなれらると思えたためです。

## ○国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

B4の4月

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

過去問を解き、時間配分や解答の順序（どの問題から取り組むか）に関して方針を立てました。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

過去問から出題傾向を把握しました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

公務員試験の前に、民間の併願先で複数回の面接を経験したほか、家族に面接練習を実施してもらいました。

### ■ 試験勉強での戦略

これまでに学習していた範囲の知識で解くことが可能な問題を確実に得点できるよう、復習を中心に取り組みました。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

インターンや業務説明会への参加、国土地理院を紹介するような書籍等を読むなどして国土地理院に対する理解を深めたり、面接カードに書いた内容を丁寧に説明できるように練習したりしていました。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

事前に記入した面接カードの内容に沿って進んだ記憶があります。面接官の方は頷くなどして丁寧にこちらの話を聞いて下さり、話しやすい雰囲気醸成されていたように感じます。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**  
様々なバックグラウンド（学生時代の専攻等）を持つ方々が活躍されている印象を受けました。また、国土地理院で働きたいと強く思うようになりました。

## ○**自身の就職活動を振り返って**

### ■就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

民間就活の早さに焦りを感じたり、卒論が思うように進まなかったりと悩みや不安はつきませんでした。対処法として、可能な限り大学に通い、できることを少しずつでもこなすようにしていました。

### ■就職活動中のリフレッシュは？

自宅でプロ野球観戦をしていました。勝てばいいですが、負けると逆に…？

### ■自己分析をする上での私のおすすめ

自己分析をしすぎないことです。

# 先輩職員のMY就活



R7年採用ペンネーム にっしー

最終学歴 (修士新卒)

専門 (量子光学) 試験区分 (一般職：物理)

## ○国土地理院の志望動機

業務説明会でのスライドが役所っぽくなく、職員同士の雰囲気も柔らかかったから。

## ○ 国家公務員試験・官庁訪問について（対策）

### ■ 試験対策はいつ頃からはじめたか

1年前くらいからぽつぽつと始めました。

### ■ 基礎能力試験に対してどのように対策をしたか

数的推理、判断推理の参考書を2、3周しました。

### ■ 専門試験に対してどのように対策をしたか

人事院のホームページ上に掲載されている過去問を1年分やりました。

### ■ 面接に対してどのように対策をしたか

自分のことがよくわかっていなかったなので、2か月前から毎朝日記を書いていました。

### ■ 試験勉強での戦略

基礎能力試験は、差がつきやすいらしい数的推理と判断推理を重点的にしました。専門科目は特に戦略はありませんでした。

### ■ 官庁訪問までに準備したこと

国土地理院がどういう目的をもって、どういう業務を行っているかを整理しました。

### ■ 官庁訪問・面接の印象

終始朗らかに接していただきました。ちょっとしたことでも褒めてもらえたので、ほとんど緊張することなく自然体で受け答えできました。

○**国土地理院のインターンや業務説明を受けて感じたこと**  
インターンは参加していないのでわかりません。業務説明会では他省庁に比べて、スライドが見やすく感じました。また、職員同士のやり取りも温かみがありました。

## ○**自身の就職活動を振り返って**

### ■就職活動中の悩みや不安とその対処法は？

試験で赤点を取ってしまうと、一発でアウトになるのが不安でした。特に専門科目の筆記試験は不安でした。不安を抱えたまま突っ込みました。

### ■就職活動中のリフレッシュは？

友人とキャッチボールをしたのがいいリフレッシュになりました。

### ■自己分析をする上での私のおすすめ

ありのままの心情を日記に綴るのがおすすめです。そうすることで、自分がどのような人間か少しわかりました。

### ■過去の自分へのアドバイス

人事院に問い合わせれば専門科目の過去問がもらえるので、それで対策しましょう。